

2022年7月21日

株式会社 セリエ （観光庁長官登録旅行業第 1849 号）

「FIFA ワールドカップ カタール 2022 観戦ツアー」受付開始にあたって

【旅行代金の設定について】

ワールドカップ・カタール大会観戦ツアーの旅行代金を設定するにあたり、宿泊費等の高騰は予想していましたが、ロシア大会とは異なり都市間の移動が無いため、当初は全体的な旅行代金は前回大会と同程度に抑えられると考えていました。

しかし、COVID-19 パンデミックの影響やウクライナ情勢により欧州経由便の利用ができないなどの想定外の条件が加わり、さらに以下の影響を受けることから旅行代金を予定より高く設定せざるを得ませんでした。何卒ご理解のほどよろしくお願いたします。

(1) 円安・ドル高の影響・・・4年前は1ドル=115円計算でしたが今大会では1ドル=140円で計算せざるを得ないこと。すなわち、宿泊費など現地にかかる費用が約20%高くなってしまっていること。

(2) 航空運賃がパンデミック前より平均で10～15万円高くなっていること。各航空会社ともまだ回復できておらず、路線や便数が減っているため、日本～カタール間の席数が限られていて今後さらに値上がりする可能性があること。

(3) カタールという極めて小さな国で開催されるためドーハの宿泊需要が高く、予想通り宿泊費がかなり高いこと。また、特にグループステージ開催中は32カ国のファンと関係者が集中するため、ホテル側が部屋の期間買取り（14日間や30日間）を要求してくるなど条件が厳しいこと。

(4) 試合がドーハで集中的に開催されるためファンがバラけることがなく、さらにグループステージ中は1日に4試合ずつ開催されるため、複数の試合を観戦したいというファン心理から観戦チケットの需要もこれまでの大会より高いこと。

ただし、これまでのツアーでは旅行代金とは別に「燃油サーチャージ」を提示し、別途ご入金いただいておりますが、カタール航空（QR）が燃油サーチャージを航空運賃に含んで販売している関係で、他の航空会社を利用する場合に金額表示が煩雑になってしまうため、今回のツアーでは全てのコースとも燃油サーチャージを旅行代金に含んで掲載しておりますのでご承知お願いたします。

【受付開始時期の前倒しについて】

これまでのワールドカップ観戦ツアーは大会の3ヶ月前から受付を開始していましたが、宿泊施設やバス等の移動手段の現地の予約の動きが早いこと、現状では航空便の席数が限定的で今後の状況の予想が難しいこと、Hayya カード（FAN ID）取得に必要な宿泊登録を9月中に完了させなければならないとの情報もあるため予定より1ヶ月ほど早く受付を開始しますのでご了承承願います。

【受付開始と申込について】

本日より第1次受付を開始します。数回に分けて仮登録済の方へコース別かつ仮登録の番号順に順次Eメールでの優先受付のご案内を行いますので、期限までにお申込み手続きをお願いします。

期限を過ぎた場合は優先受付の権利は仮登録番号の次の方へ移動しますが、第2次受付以降での申込は可能です。

ただし、前述した要因の変化により旅行代金に変更される場合がありますのでご承知承願います。

尚、関空発着については関空～ドーハ間の航空便の席数が少ないためツアーとしての設定は行いませんが、「オリジナル観戦ツアー」（個人旅行）として見積りいたします。

既存ツアーと同じ日程での個人旅行見積りは原則受付していませんが関空発着の場合のみ同日程でも受付します。

セリエフットボールネットでは、多くの皆様にワールドカップを楽しんでいただけるようツアーを運営する所存です。今大会ではこれまでのワールドカップと異なり観戦チケットがモバイル化されることや、デジタル Hayya カード（FAN ID）の運用など新たな準備が必要になりますが、スマートフォンのご利用サポートなどのサービスにも取り組みつつ、ご参加いただくお客様のご協力をいただきながら、ツアーを成功させたいと考えております。何卒、ご理解とご協力をよろしくお願い申し上げます。

皆様のご参加をスタッフ一同お待ち申し上げます。